

「家具の固定をしてください!」

新生活が始まるタイミングは、家具の転倒対策をするタイミング!

春は、就職・転勤・入学など新生活が始まる季節です。新生活の始まりに合わせて、引っ越しをする人や模様替えを検討している人もいます。家具を動かすタイミングは、家具の転倒対策(家具類の転倒・落下・移動防止対策)を行う絶好のタイミングです。地震はいつやってくるかわかりません。このタイミングで家具の転倒対策を行い、地震に備えましょう。

家具類の転倒・落下・移動でどんな被害があるの?

怪我

平成28年に発生した熊本地震をはじめ、近年発生した地震で怪我をした原因を調べると、約30～50%の人が家具類の転倒・落下・移動によるものでした。

火災

過去の地震では家具類の転倒・落下・移動によって火災が発生した事例があります。ストーブやヒーターなど、熱を発する器具に家具類が転倒等した場合だけでなく、ストーブ等に家具類の収容物(本棚の本など)が落下することでも火災が発生する危険があります。

避難障害

出入口付近に家具の転倒対策を実施していない家具を配置してしまうと、地震により転倒した家具が扉や窓を塞ぎ逃げられなくなることがあります。安全・確実に避難するためには出入口付近や避難経路に家具を置かないことや家具を置く向きを工夫する等のレイアウトを考えることも非常に大切です。



対策方法

L型金具等を使用し、家具と壁をネジ留めする方法が最も効果の高い方法ですが、壁に穴を開けられないご家庭等にはネジ留め不要な対策器具を組み合わせて固定する方法もあります。対策を行う家具の形状や重さに合った器具を選び、器具の効果が十分に発揮できるよう、正しく設置することが重要です。



——ところニュース——<北海道 北見市>

学校給食で「常呂デー」を開催

— 食を通じ地域農業の理解を深める —

1月28日、常呂自治区の小・中学校で、常呂の特産品や食材を使った給食が提供される「常呂デー」が行われました。常呂町農業協同組合から寄贈された玉ネギや流水うどんなどを使った「カレーうどん」、「もち入りぜんざい」に、錦水小学校の児童たちは、「むちゃくちゃ美味しい」と大好評。先生から地元食材の説明を受け、美味しさとともに地産地消について学びました。



交通安全協会からお知らせ



交通安全協会佐川支部・佐川警察署 電話 22-0110
※交通安全協会は皆様の会費で運営されています。ご協力よろしくお願いします。

令和2年 交通事故の概要

区分	事故件数		傷 者		事故死者数	
	県下	佐川署	県下	佐川署	県下	佐川署
R 1 年	1,556	26	1,700	33	33	2
R 2 年	1,263	19	1,382	17	34	2
増減数	-293	-7	-318	-16	+1	± 0

●高知県下の死者の内、26名が高齢者で全体の7割以上を占めている。

●佐川署管内死亡事故の2名も高齢者となっている。



- ・74歳男性、軽貨物運転中川へ転落。
- ・89歳男性、軽乗用車運転中ブロック塀に衝突後、車外放出。



記載事項変更届けについて

変 更 内 容	必 要 な 書 類
本 籍・氏 名	○運転免許証 ○本籍が記載された住民票
住 所	○運転免許証 ○住所が確認できるもの ・住民票 ・保険証 ・郵便物 ・市町村等が発行した通知書
佐川署の受付日時	月～金曜の平日 午前8:30～午後17:00(12:00～13:00除く)

※令和3年1月号に記載していました、『交通違反の罰則と点数』の1番下枠15km/以上は15km/未満の誤りでしたので、訂正してお詫び申し上げます。

『年間500円(×有効年)』で会員へ! 今月の「加盟店」ピックアップ紹介

～池川こんにやくと
季節の野菜ランチ50円引～



高知県仁淀川町
山のめぐみ舎
cafe/workshop

※土・日のみ営業(3日前までの予約制)
仁淀川町岩丸7 電話090(8024)5576

地域安全アドバイス

高吾北地区地域安全協会事務局 電話 22-0560(佐川警察署 刑事生活安全課内)

南海地震に備えよう。

近年発生した地震では、怪我の原因の30%～50%を家具類の転倒・落下・移動が占めています。家具に挟まれる、下敷きになる、避難経路がふさがれる等、家具類の転倒や落下は様々な危険につながります。

日頃から家具の固定や配置の工夫をし、地震時にけがをするリスクを減らしましょう。



ポイントとしては

- ・避難経路や寝室等に背の高い家具を置かない。
- ・粘着マットやL時金具、突っ張り棒等で家具の転倒を防ぐ。
- ・壁掛け時計等、落下しそうな物は壁にしっかりと固定する。
- ・寝室の窓ガラスには飛散防止フィルムを貼る。

